



新年のご挨拶



所長 泉本 和義

新年あけましておめでとございます。旧年中は市野新田ダムや市野新田取水工の工事にあたり、皆様のご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。お陰様で工事の方は順調に進み、二月上旬にはよいよ市野新田ダムの試験湛水を開始する運びとなりました。

さて、今年亥年です。亥(いのしし)といえは猪突猛進という言葉が思い浮かびますが、十二支の「亥」は、植物の生命が引き継がれて種の中にエネルギーがこもっている状態を意味するそうです。また、古くからのししの肉は万病に効くといわれており、亥年には「新たな生命が宿る年」、「勇気や冒険の年」、「無病息災の年」という意味合いがあるようです。

このように、明日に向けて活力を蓄え、芽吹かんとする亥年が、皆様にとって良き年となりますことを切にお祈りいたします。本事業にとりましても、柏崎刈羽地域の繁栄の礎となるよう、締めくくりに向けた重要な年になると考えており、地域のご期待に添える事業実施に一層精進して参る所存です。

昨年は、市野新田ダムの取水・放流設備や観測・操作設備、市野新田取水工などの工事を進めて参りました。工事に際しましては、工事車両の通行等により地元の皆様に変なご不便をおかけしましたが、ご理解のもと作業の進捗が図られましたこと、あらためて感謝申し上げます。今年度は、試験湛水に並行して周辺整備や関連工事を実施する予定としております。引き続き工事車両の通行等でご不便、ご迷惑をお掛けすることとなりますが、最後の工事となりますので、今しばらくご協力いただきますようお願いいたします。

来春の事業完了まで残された時間は限られておりますが、柏崎刈羽地域の農業発展と地域振興を目指して、事業所職員一同努力して参りますので、一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

市野新田ダム 試験湛水について

平成24年度に着工した市野新田ダムは、平成29年11月には本体築堤を完了し、昨年は、洪水吐、取水・放流設備、堤体観測設備、ダム管理機器等の主要工事を鋭意進め、このほどそれら工事が概成したところです。

このため最終工程として、ダムに貯留を行い、堤体や貯水池等の安全性を確認する試験湛水を実施します。

本年2月5日より、取水設備ゲート及び低水ゲートを全て閉塞し、徐々に水位を上昇させます。

平年並みの降雪・降雨状況であれば、平成31年4月上旬頃に、ダム計画上の常時満水位(EL.238.0m)に到達する予定です。

その後、1ヶ月以上の水位保持期間を経て水位降下し、平成31年6月頃にダム計画上の最低水位(EL.225.1m)まで低下させ、約5ヶ月にわたる試験を終了する予定です。



市野新田ダム 満水時イメージ

工事の進捗状況

◆市野新田ダム水管理施設建設工事

本ダムでは、ダム本体のほか関連施設として、鵜川上流に市野新田取水工、本体に接する取水ゲートや放流バルブ等の取水放流施設、鵜川下流の水位観測施設、及び、サイレン等の警報施設等を備えています。今後ダムを管理する際は、河川の流況、ダム貯水状況及び下流域への放流量を監視しながら、安全性等を考慮し貯留・取水・放流を調整するゲート・バルブの操作等を行うこととなります。本工事は、これらの監視や操作の適正化のため、ダム管理棟で一括管理可能なシステムを導入するものです。

これまで、地域の皆様には、水管理施設の整備工事、サイレン等放流警報装置の試運転及び下流水位局の設置工事等につきまして、多大なご協力をいただきありがとうございます。

今後は、2月から開始される試験湛水においてその動作状況を実際に確認し、市野新田ダムの供用開始に備えます。

ダム管理棟電話番号0257-471-7825
※試験湛水中はダム管理棟に職員等が常駐します。

謹賀新年 柏崎周辺農業水利事業所



旧年中は、関係各位の多大なるご支援により、順調に柏崎周辺農業水利事業の進捗を図ることが出来ましたこと、心から感謝申し上げます。平成29年度に着手した本事業も、本年には完了年度を迎えます。最後の工事となっている市野新田ダムは、昨年までに概ね完成し、本年2月より試験湛水を実施します。これまでご尽力いただきました多くの方々へ感謝するとともに、スムーズな事業完了となるよう、職員一同奮闘して参りますので、更なるご支援ご協力をお願い申し上げます。



放流棟内部



管理棟内部

<発行元>
北陸農政局柏崎周辺農業水利事業所
柏崎市南半田18-15
TEL:0257-24-5731
ホームページは

柏崎 国営 検索